

入学者に関する受入基準 看護学部

1. アドミッションポリシー

東京女子医科大学では、女子に医学ならびに看護学の理論と実際を教授し、創造的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献する医療人を育成するとともに、深く学術を研究し、広く文化の発展に寄与出来る人材の養成を目的としています。

本学の目的をふまえ看護学部では、学生の個性を尊重した少人数制教育、科学的思考と人間性に基づく優れた看護実践者を養成するため、2つの特色あるキャンパスで学習します。河田町キャンパスでは都会における先進的医療、大東キャンパスでは地方における地域密着型の保健医療を学びます。

従来の教育が教員から学生に一方的に知識と技術を伝授することを主としてきたのに対して、本学の教育は学生自身が問題意識をもち、自らの力で知識と技術を発展させていくことを目指しています。

本学では、幅広い視野を身につけ、自ら能力を高め、問題を解決していこうとする意欲に燃えた学生を求めています。

看護学部が求める入学者像

- ① 看護への強い関心を有し、医療人として社会に貢献する意欲の高い人
- ② 主体的に学ぶ姿勢と、自ら問題を発見し解決していく態度を備えている人
- ③ 豊かな感性を備え、人間関係を育む力を有している人

2. 受験資格・資質

- (1) 高等学校を卒業した者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
- (4) 将来、質の高い看護実践者あるいはより高度な看護の専門分野を追及する意欲を持ち、本学の看護教育の特色を理解した上で本学への入学を特に希望する者。
- (5) 礼節をわきまえ、情操豊かな者。
- (6) 看護師となる固い意志を持つ者。
- (7) 看護師に適した心身ともに健康な者。